

# むさし野

No. 21

事務局 〒 350-0822 川越市山田 912-7 石井方  
電話 049-225-2466  
E-mail : ishi.mkyr@r8.dion.ne.jp

## 新年度を迎え

会長 石井 満

平成 17 年度総会を迎えるに当たり、ご挨拶を一言申し上げます。

会名を『法政・むさし野会』と改めてから初めての総会を迎えることができました。先日  
の役員会では沢山の意見が出てとてもよかったと思います。意見の無い会議では意味があり  
ませんから。中でも特筆したい事は、会費納入率が極めて高い事です。現在会員登録が 47 名  
いらっしゃいますが、その内会費納入者は 43 名と言うことです。この事から会の健全運営が  
出来ております。会報に掲載いたしました決算書をご覧ください。これからも会費納入 100 パー  
セントを目指します。そして、会の活動の一つであります会員による講演会も実に内容が有  
り勉強になりました。今年も年 2 回を予定しております。もう一つ申し上げたい事は、会報  
の充実です。会の運営が手に取るように理解できてしかも読み易くバラティーに富んでいま  
す。この会報のおかげで会費の納入者率が高く、又新会員を数名、獲得できました。そして  
法政大学通信教育部事務局学務課にも発行毎に郵送することにもなりました。

今後も派手な活動ではなく、会の存続を心掛けた活動を続けて行こうと考えておりますの  
で会費の納入と会へのご参加をお願いいたします。

## 定期総会のお知らせ

2005（平成 17）年度の定期総会を会則第 9 条に基づき下記のとおり開催いたします。会員  
各位のご出席をいただきたくご案内いたします。

- ・ 日 時 2005（平成 17）年 6 月 19 日（日） 13：30～17：00（受付開始 13 時）
- ・ 場 所 さいたま市民会館うらわ 605 号室

第 1 部 総会次第 13：30～14：15

- 1 開会のことば
- 2 会長あいさつ
- 3 議長選出 (会長)
- 4 議事

- 第 1 号議案 2004 年度活動報告について
- 第 2 号議案 2004 年度収支決算及び監査報告について
- 第 3 号議案 2005 年度活動方針について
- 第 4 号議案 2005 年度予算について

- 5 議長解任
- 6 閉会のことば

第 2 部 講演会 14：20～15：50 講師 法政大学文学部教授 澤登 寛聡 氏  
(会場及び講師略歴・講演内容は 4 ページに)

第 3 部 茶話会 16：00～17：00 (今年から気楽な懇談の場を設けました)

【お願い】 お手数ですが、出欠を同封「はがき」にて 6 月 6 日（月）までにご連絡ください。

## 第 1 号議案 2004 年度活動報告

[2004 年] (敬称略)

○4月15日(木) 『オレンジ同窓会埼玉県支部会報「むさし野」第17号』の発行  
 ○5月22日(土) 「オレンジ同窓会埼玉県支部」最後の総会を「さいたま市民会館うらわ」において開催。03年度の活動報告、決算及び会計監査報告を承認後、埼玉県支部の存続について協議の結果、会の名称を「法政むさし野会」に改め、会の継続を決定。

出席者：11名、書面参加：3名

・新会則及び04年度予算(案)をそれぞれ一部修正の上、承認  
 ・04年度活動：「会報の発行」(年3回)及び「会員による研究発表会の実施」(年2回)を承認

○6月24日(木) 『法政むさし野会報第18号』の発行

○7月24日(土) 第8回「会員による研究発表会」『俳句の作り方』講習者：鳥海美智子  
 於：「熊谷緑化センター」&「国民体育大会秋季大会主会場：熊谷スポーツ文化公園」

見学会(案内：安藤謹二) 参加者11名

「役員会」の開催：会の運営等 於：「熊谷緑化センター」

○9月10日(金) 『法政むさし野会報第19号』の発行

○11月20日(土) 第9回「会員による研究発表会」『陽明学者・山田方谷の事業再生革命』  
 発表者：井上一生 ・「懇話会」会の運営等について懇談  
 於：「さいたま市民会館うらわ」 参加者：12名

[2005 年]

○1月15日(土) 『法政むさし野会報第20号』の発行

○3月5日(土) 「役員会」の開催：総会対応等 於：「武蔵浦和ローヤルコーポ会議室」  
 参加者8名

## 第 2 号議案 2004 年度収支決算及び監査報告

自 2004 年 4 月 1 日 至 2005 年 3 月 31 日

収入の部 (単位：円)

科目	予算額	決算額	備考
繰越金	155,474	155,474	
会費	60,000	91,000	44名、複数年度納入含
雑収入	80,000	30,504	寄付、勉強会会費
合計	295,474	276,978	

支出の部 (単位：円)

科目	予算額	決算額	備考
会場費	20,000	12,112	勉強会会場費、茶菓代
通信費	30,000	42,230	
総会費	80,000	5,312	講師謝礼
印刷費	20,000	29,708	
事務費	10,000	12,815	ゴム印等
勉強会講師代	15,000	6,000	勉強会講師資料代等
予備費	120,474	1,921	繰越金含
次年度繰越	0	166,880	
合計	295,474	276,978	

### 監査報告

法政むさし野会・2004年度(2004年4月1日～2005年3月31日)収支計算書および付属書類について監査を行った結果、いずれも会則に従い、会計処理は適正に実際されていることを認めます。 2005年4月6日

監査 鹿野幸作 ㊞  
 小林 薫 ㊞

### 第3号議案 2005年度 活動方針（案）

今年度も、本会の目的を達成するため、昨年度同様、会報「むさし野」の発行と「会員による研究発表会」の開催を主活動とする他、今年度は会員皆様のご協力の下に入会勧誘活動を展開することとする。

また、卒業生として、母校法政大学、法政大学校友会連合会及び学部同窓会・地域支部等の行う諸事業に参加できるよう情報等の提供に努める。

1. 定期総会の開催 2005年6月19日（日）13時30分～17時  
於：さいたま市民会館「うらわ」
2. 役員会の開催 定例会を年3回、その他必要に応じて適宜開催
3. 会報の発行 年3回（5・9・1月に発行）
4. 研究発表会の開催 年2回（10月22日・2月18日を予定・終了後「懇話会」を開催）
5. 講演会の開催 定期総会開催時に実施 演題「江戸時代の富士信仰」

講師：澤登 寛聡 氏（90分を予定・終了後「茶話会」を開催）

6. 六大学野球観戦 秋季リーグ戦応援観戦：法大 VS（校友会連合会主催事業・期日未定）
7. 新規会員勧誘 会員の紹介による勧誘活動を中心に「通教部埼玉県支部」、「大学通教部学務課」とも連携を図る。
8. その他 連絡通報体制の整備（電子メール、FAX登録などによる連絡など）

### 第4号議案 2005年度収予算（案）

自 2005年4月1日 至 2006年3月31日

収入の部 （単位：円）

科目	予算額	前年度決算額	備考
繰越金	166,880	155,474	前年比 +11,406
会費	98,000	91,000	49名
雑収入	30,000	30,504	勉強会費を含む
合計	294,880	276,978	

支出の部 （単位：円）

科目	本年度予算額	前年度決算額	備考
会場費	20,000	12,112	勉強会会場費など
通信費	50,000	42,230	
総会費	50,000	5,312	講師謝礼・総会会場費など
印刷費	30,000	29,708	
事務費	20,000	12,815	
勉強会費	60,000	6,000	
予備費	118,880	168,801	繰越金含
合計	294,880	276,978	

## 総会の講演内容

澤登寛聡 教授 (Sawato Hirosato) 法政大学文学部史学科教授 52才

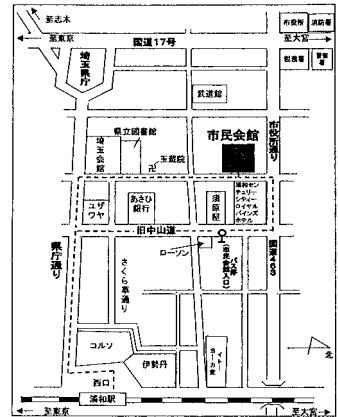
### 演題 『江戸時代の富士信仰』

富士講の人々による富士信仰は、江戸時代後期の社会を代表する庶民信仰であった。この出発点をなしたのが食行身禄（伊藤伊兵衛）の唱えた信仰思想であり、また、信仰の実践としての登拝であった。これらはどんな実態であったのかについて探り、江戸時代に生きた人々にとって富士信仰とはいかなる意味を持っていたのかについて考えてみたい。

\* 会員以外の方でも会員の推薦があれば無料で聴講できます。ぜひご参加下さい。また、質問もしてください。

会場の市民会館うらわ⇒

さいたま市浦和区中町 2-10-22 ☎ 048-822-7101



## 2005年度 法政・むさし野会 役員名簿

会 長	石井 満	川越市
副 会 長	筑井 信明	朝霞市
幹事 (総務)	矢田 義徳	朝霞市
	安藤 勤二	熊谷市
	塩入 基臣	朝霞市
(会計)	大川 成一	草加市
	宇佐美善夫	朝霞市
(広報)	鳥海美智子	さいたま市
	青木 美枝	花園町
会計監査	鹿野 幸作	千葉市
	小林 薫	上里町
顧 問	内田 吉久	さいたま市
事務局	〒350-0822	川越市山田 912-7 石井方

### 事務局から

2005 (平成 17) 年度の会費お振込みのご案内  
同封の振込用紙にて、新年度会費 (2000 円) のお振込みをお願いいたします。

### ◆あとなぎ◆

花水木がきれいな風になりました。

『むさし野』21号をお届けします。大学を卒業しても、こんな素晴らしいお仲間めぐり合うとは思っていませんでした。「誠実」「前向きに」そんな思いが結実した会報になりました (自画自賛)。すべての会員の顔が見える、話がきける会報になることを願っています。

今日 (4月25日) は悲しい出来事がありました。阪神大震災から10年、兵庫の皆さんが電車脱線という大事故に会われました。午前9時20分という時間からして、朝、元気に会社へ、学校へ行く途中の出来事と思われます。人の世のはかなさを身にしみて感じます。心から犠牲者の方々の御冥福を祈ります。(鳥海記)

